

Question 3

水野さんの相手の民主党候補も郵政省のキャリア官僚出身ですが。

水野

キャリア官僚出身だから悪いというつもりはありません。ただ自分が所管していた業界に支援してもらっているとなると話は別です。自分が許認可の権限を握っていた業界から丸抱え支援を受けることは「癒着」「しがらみ」そのものだからです。それこそ民主党自身が批判している「政官業の癒着」に他なりません。

その点、郵政省(現・総務省)のキャリア官僚だった人が郵便局長らの全面的支援で活動していることには疑問を持ちますね。

千葉県第9区・民主党候補

郵便局長会会長が誇示した業界丸抱え選挙の実態

「郵政省出身で準内部候補なので全県から580人を動員してチラシのポスティングを20万世帯にやりました」

「第二弾のポスティングでは600人に参加してもらいました」

「17の駅で朝と夕方、10日続けて駅前で活動をしました」

“おくの総一郎 総決起大会”

で挨拶した関東地方郵便局会会長が公言!!

水野けんいち はこんな人

官僚お任せではなく、自分で政策を作り上げています

例えば地球温暖化問題では、原因となる二酸化炭素(CO₂)の排出について「誰がどれだけ排出しているかの正確なデータが分からなければ適切な対策が取れない」と考えた水野賢一は、経済産業省の強い抵抗を押し切ってCO₂排出量公表制度を作り上げました。現在、この制度によって全国7800社のCO₂排出量が公表されています。

各社ごとの排出量は、環境省ホームページに掲載されています。
<http://www.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/>

環境省 温室効果ガス公表

「しがらみ」「癒着」にNo!

だから思い切った政策が打ち出せます

自民党の古いしがらみにNo! だから無派閥でいます。

民主党の新しい癒着にもNo!

政権交代の気運に便乗して「しがらみ」まみれの人が国政に進出することも、もちろんNo! です。



水野賢一 プロフィール

- 昭和41年7月21日生まれ
- 早稲田大学政治経済学部卒業
- 衆議院議員水野清秘書
- 平成11年 衆議院議員に初当選
- 平成13年 自民党青年局長に就任
- 平成14年 外務大臣政務官に就任
- 平成16年 自民党環境部会長に就任
- 平成18年 法務副大臣に就任
- 平成20年 衆議院環境委員長に就任

千葉県第9区



詳しくは「水野けんいちホームページ <http://www.mizunokenichi.com>」をご覧ください。